

文化振興条例に基づき県が講じた施策の実施状況について

1 歴史文化資源の継承と活用に関する基本的施策

(1) 地域住民の誇りの醸成等

事業名	実施状況	担当課名	
世界遺産登録推進事業	<p>世界遺産暫定一覧表に記載された「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録実現に向け、県、橿原市、桜井市、明日香村で構成する世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会において登録推進に向けた取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書作成準備事業 ・講演会の開催 内容：世界遺産登録推進イベント「いざ世界へ！『飛鳥・藤原の宮都』」 時期：令和7年2月8日 場所：かしはら万葉ホール 376名参加 ・写真集の刊行 内容：写真家・石川直樹氏による「飛鳥・藤原」をフィールドとした写真集 刊行時期：令和7年3月3日 初版部数：1,500部 ・写真集の刊行記念イベント 内容：石川直樹氏によるスライドトークショー 時期：令和7年2月24日、3月7日 場所：恵文社一乗寺店（京都市左京区）、代官山蔦屋書店（東京都渋谷区） ・短編映画上映会の開催 内容：短編映画「Boy Meets...」の上映等 時期：令和6年8月18日 場所：奈良まほろば館 	地域創造部	世界遺産室
世界遺産保存管理事業	<p>世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」3県協議会（奈良県・三重県・和歌山県）の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：総会1回、専門委員会1回、行政担当者会議1回 ・開催内容：整備や追加登録等にかかる協議、保全活動等について情報交換 	地域創造部	世界遺産室
世界遺産普及啓発事業	<p>「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年を記念したフォーラムや市町村職員向け研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念フォーラム 内容：知事や関係自治体などの代表が集い、次世代への継承を語り合う 時期：令和6年11月30日 場所：吉野町中央公民館 ・市町村職員向け研修 内容：世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」所在の県内9市町村を訪問し、広く市町村職員を対象にした研修を実施 時期：令和6年6月～10月 場所：各市町村 	地域創造部	世界遺産室

事業名	実施状況	担当課名	
文化資源活用補助金	未指定文化財を含む地域の歴史文化資源を活用した地域振興に資する取組（保存・修理、活用のための整備、普及啓発のための情報発信）に対し補助 ・採択数：13件	地域創造部	文化財課
古民家活用イベント実施事業	地域の活躍の場を求めている人がいることに鑑み、協働のもと、移築復原展示されている古民家を会場に活動してもらえる内容のイベントを、応募者の運営により開催 ・イベント開催数：22団体 ・イベント総参加者数：1,034人	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）

（２）文化財の修復、公開等に対する支援

事業名	実施状況	担当課名	
解説員等の資質向上事業	文化財修復の意義、文化財を守り未来へ受け継ぐことの大切さについて、理解を深め、新たな価値を発見できるよう、なら歴史芸術文化村において学芸員等とともに館内をめぐる修復工房見学ツアーを開催 ・開催日：毎日開催（休館日を除く） ・ツアー参加者数：1,724人	地域創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
文化財保存事業費補助金	国指定及び県指定文化財等の保存、修理買収等に関する補助 ・採択数：建造物の保存修理等 43件 美術工芸品等の保存修理等 14件 史跡地の公有化 8件 等	地域創造部	文化財課
文化資源活用補助金（再掲）	未指定文化財を含む地域の歴史文化資源を活用した地域振興に資する取組（保存・修理、活用のための整備、普及啓発のための情報発信）に対し補助 ・採択数：13件	地域創造部	文化財課
古民家修理現場公開	大和民俗公園に移築復原されている11件15棟の古民家のうち、国指定重要文化財「旧岩本家住宅」の修理現場を古民家修理の専門家による解説つきで公開 ・開催時期：令和6年11月2～4日、令和7年2月22・23日 ・参加者数：842名	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）

事業名	実施状況	担当課名	
京都芸術大学との博学連携協定	有形民俗資料の保存・継承、活用に関する教育研究活動の相互協力と人材育成に寄与を目的に、博物館の有形民俗資料を貸出し大学において、修復実習、調査、研究、論文等の執筆に寄与 ・修復対象（貸出）資料点数：86点	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）
奈良県観光キャンペーン事業（うち、社寺と連携したプロモーションの実施）	秘宝・秘仏特別開帳情報等を掲載した「祈りの回廊」パンフレットを発行し、観光案内所、主要な鉄道駅、イベントでの配布等により発信 ・発行回数：2回 ・発行部数：秋冬版10万部、春夏版13万部の合計23万部 「祈りの回廊」ホームページで秘宝・秘仏特別開帳情報や特集内容を発信	観光局	観光力創造課
朱雀門ライトアップ設備維持管理事業	観光振興に資するため、朱雀門を通年でライトアップし、光のスポットとして演出	まちづくり推進局	公園企画課
一日文化財保安官委嘱式	文化財の管理者や県民の文化財保護意識の高揚を図るため、「文化財保護強調週間」に併せて、県内大学の学生2名を一日文化財保安官に委嘱 ・県内社寺を訪問し、文化財の防犯に関する確認及び助言を実施	警察本部	生活安全企画課

（３）交流の促進

事業名	実施状況	担当課名	
古代歴史文化に関する共同研究事業（第3期）	古代歴史文化の調査・研究に関心のある各県が、これまでの研究成果を基礎に、連携して調査研究を進めることにより、日本全体としての大きな古代史の流れの解明に取り組み、全国に歴史文化情報を発信。当該年は担当者web会議、研究集会と、一般を対象とした講演会を開催 ・第7回古代歴史文化講演会「古墳時代の王権と地域」 令和6年12月8日 会 場：明治大学アカデミーホール 主 催：古代歴史文化協議会 明治大学国際日本古代学研究クラスター	地域創造部	文化財課 （橿原考古学研究所企画課）
国際考古学研究交流事業	令和6年11月12日～17日に橿原考古学研究所所員3名が寧夏回族自治区文物考古研究所を訪問し、共同調査事業の再開について協議	地域創造部	文化財課 （橿原考古学研究所企画課）

事業名	実施状況	担当課名	
国際文化交流事業および、東アジア歴史文化研究連携事業	(韓国) ・韓国国立文化財研究院 若手研究員各1名の相互派遣(各75日間)に加え、若手研究員1名(60日間)の派遣と2名の受入 ・ソウル特別市漢城百済博物館 1名を受入れ、派遣した1名は学会発表を実施 (中国) ・陝西省考古研究院との各1名の相互派遣	地域創造部	文化財課 (橿原考古学研究所企画課)

(4) 歴史文化資源の継承及び活用に関する活動の促進

事業名	実施状況	担当課名	
解説員等の資質向上事業(再掲)	文化財修復の意義、文化財を守り未来へ受け継ぐことの大切さについて、理解を深め、新たな価値を発見できるよう、なら歴史芸術文化村において学芸員等とともに館内をめぐる修復工房見学ツアーを開催 ・開催日：毎日開催(休館日を除く) ・ツアー参加者数：1,724人	地域創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
展示室催事運営事業	文化財や地域の魅力を伝え、文化財の価値だけでなく保存・活用の意義を伝えること等をテーマとした企画展を開催 ・特集展示「修理完成記念 當麻寺の仁王さん」 開催期間：令和6年4月6日～5月12日 入場者数：10,300人 講演、ワークショップ等参加者数：115人 ・平常展「文化財修理の現場から」 開催期間：令和6年7月13日～9月16日 入場者数：13,238人 講演、ワークショップ等参加者数：34人 ・天理市共催展「ワニ氏の源流を探る 和爾地域周辺の古墳時代」 開催期間：令和6年10月19日～12月15日 入場者数：13,408人 講演、ワークショップ等参加者数：266人 ・特集展示「奈良県指定の文化財―未来へつなぐリレー」 開催期間：令和7年2月8日～3月9日 入場者数：5,906人 講演、ワークショップ等参加者数：83人	地域創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)

事業名	実施状況	担当課名	
奈良県日本博関連事業	世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原」に焦点をあて、本県が持つ歴史文化資源を発信し、誘客を促進 ・往時の「飛鳥・藤原」の人々の心情や光景が詠われる「万葉集」の魅力発信や講演会の開催 ・考古学の魅力を知るための動画コンテンツ制作 ・史跡飛鳥宮跡発掘調査現場及び古民家修理現場の公開	地域創造部	世界遺産室
文化観光推進事業	文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、デジタルアーカイブ化による展示の向上を実施、菖蒲池古墳が観察できるVRコンテンツを制作 「いかす・なら地域協議会」において、レンタサイクルでの周遊情報を発信	地域創造部	世界遺産室
考古学と新たな展開による魅力創出事業	特別展では、他館所蔵の関連資料を借用し、館蔵品の魅力を一層際立たせる展示を構成 また上質なミュージアムコンサートの開催など、新たな展開によってコアな考古学・古代史ファン以外にも訴求する取り組みを強化 館の魅力を高め、新たな来館者の開拓を図る 橿考博MIZUYAMAコンサート ・第4回 令和5年 12月3日 来場者：70人 ・第5回 令和6年 3月24日 来場者：58人 ・第6回 令和6年 7月26日 来場者：71人	地域創造部	文化財課（橿原考古学研究所附属博物館）
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館特別展の開催	考古学に対する県民、国民の理解を深める機会とするために令和6年度秋季特別展を開催、令和7年度春季特別展の企画、準備を実施	地域創造部	文化財課（橿原考古学研究所附属博物館）
万葉集等古代文化に関する調査研究事業	『万葉集』やこれらに関連する古代文化に関する調査研究を行うとともに、それらに親しむ場を提供 ・万葉集を読み解く連続講座 開催回数：全12回 参加者数：のべ6,036人 ・万葉古代学講座、万葉古代学公開シンポジウム 開催回数：全4回 参加者数：のべ1,494人 *参加者数は会場及びオンライン参加 万葉古代学公開シンポジウムは会場参加のみ ・研究の集大成として『万葉古代学研究年報』を発行 *J-STAGEでも公開 ・万葉集関連情報検索システム「万葉百科」の運営	地域創造部	文化振興課（万葉文化館）

事業名	実施状況	担当課名	
万葉文化館広報宣伝事業	<p>万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催</p> <p>・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和6年4月24日～6月9日 7月20日～8月28日 9月15日～12月4日 令和7年1月11日～3月9日 参加者数：11,079人</p>	地域創造部	文化振興課 （万葉文化館）
万葉文化館展覧会開催事業	<p>視覚による万葉集（万葉日本画）の普及、また日本の伝統技法に培われた日本画への理解を深めるとともに、優れた芸術の鑑賞機会を提供</p> <p>・開催催事数：5催 ・総日数：202日間 ・総観覧者数：15,266人</p>	地域創造部	文化振興課 （万葉文化館）
奈良県日本博関連事業	<p>「飛鳥・藤原」ガイダンス施設機能強化プロジェクト</p> <p>・飛鳥池工房遺跡ARコンテンツ ・『万葉集』の魅力発信コンテンツ ・万葉文化館コンセプトムービー</p> <p>万葉のふるさと・奈良ならではの特別体験</p> <p>・ワークショップ（書画） 開催日：令和6年10月27日 参加者：30人</p> <p>・ワークショップ（富本銭をつくろう） 開催日：令和6年11月2日、3日 参加者：88人</p> <p>・ワークショップ（万葉衣装を着てみよう） 開催日：令和6年10月5日、6日 参加者：112人</p> <p>・当館研究員による館内ガイドツアー 開催日：令和6年10月26日 参加者：1人</p> <p>・特別イベント（万葉の日記念フォーラム） 開催日：（奈良）令和6年9月15日 （東京）令和6年9月23日 参加者：2,835人 ※オンライン同時配信・聴き逃し配信含む 8案件すべてにおいて多言語対応とした。</p>	地域創造部	文化振興課 （万葉文化館）
民俗博物館企画展開催事業	<p>民俗博物館本館での企画展の開催</p> <p>・企画展：1催 ・総観覧者数：1,120人</p> <p>古民家を会場としたスポット展の開催</p> <p>・開催回数：2催 ・総観覧者数：3,910人</p> <p>奈良県庁屋上でのサテライト展は実施せず。</p>	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）

事業名	実施状況	担当課名	
図書情報館資料整備事業	<p>県民の多種多様な資料要求に迅速に対応するため、資料を収集、整備</p> <p>新規資料整備：8,146冊 うちインバウンド関連図書：約225冊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国(中国・台湾・韓国等)を知るための資料 ・諸外国の語学学習資料、辞書類 ・海外作家の文学作品、日本の著名な作家の外国語翻訳本等 	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
佐保川周辺のにぎわい創出事業	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学校の開催 第1期：全13講座 参加者数延388人参加 第2期：全13講座 参加者数延351人参加 第3期：全13講座 参加者数延304人参加 ・マルシェの開催 春(さくらマルシェ)：令和6年4月6日～令和6年4月7日 参加者数：約26,000人 秋(ブックマーケット)：令和6年11月8日～令和6年11月9日 参加者数：約7,500人 	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
図書館劇場事業	<p>奈良の歴史と文化を探る千田稔館長による公開講座「図書館劇場」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：6回 ・参加者数：861人 	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
平城宮跡の利活用推進事業	<p>平城宮跡歴史公園(県営公園区域)の管理運営 既存施設の活用や民間活力の導入も含めた今後のあり方の検討</p>	まちづくり推進局	公園企画課
同和問題関係史料センター事業	<p>関係史料の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査史料数：40,000点 ・収集史料数：5,500点 <p>研究紀要第29号を刊行</p> <p>県民歴史講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：182人 	教育委員会事務局	人権・地域教育課 (同和問題関係史料センター)

(5) 人材の育成等

事業名	実施状況	担当課名	
文化財修復人材養成事業（上級）	<p>なら歴史芸術文化村において文化財建造物修復を行う技術者を養成する講習を開催</p> <p>・開催時期： 【左官講座】令和6年7月13日～令和7年2月15日 全8回実施 【瓦製作講座】令和6年8月24日～令和6年11月30日 全5回実施</p> <p>・参加者数： 【左官講座】4人 【瓦製作講座】5人</p>	地域創造部	文化財保存事務所
体験学習事業	<p>修復人材育成のため、一般向けの体験学習を実施</p> <p>・開催時期：令和6年6月15日～令和7年1月26日 体験イベント7回、修理現場見学ツアー3回</p> <p>・参加者数：202人（内イベント136人、修理現場見学ツアー66人）</p>	地域創造部	文化財保存事務所
全国高校生歴史フォーラム開催事業	<p>奈良大学との共催により、高校生を対象に歴史地理関連の研究レポートを募集し、優秀者が発表するフォーラムを開催（令和6年11月23日）</p>	地域創造部	世界遺産室
文化資源保護国際協力事業	<p>アジア太平洋地域の文化財保護協力の国内拠点として、さまざまな保護協力事業を実施しているユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所へ助成</p> <p>・インターネットによる情報発信 ・機関誌「文化遺産ニュース」の発行（2025年3月） ・パンフレットの発行（2025年3月） ・世界遺産教室：県内高校45校にて計76回開催 県内中学校1校で計12回開催 教職員向けに計1回開催 参加者数：県内高校 延べ507,377人 県内中学校 延べ80,160人 教職員 延べ12人</p> <p>・文化遺産セミナー 開催時期：令和7年1月18日 参加者数：217人</p>	地域創造部	世界遺産室
京都芸術大学との博学連携協定（再掲）	<p>実物の資料化にあたって、現実に修理を行うことで、より資料の感覚を掴んでもらい、今後の技術力向上や、論文等の執筆に寄与。</p> <p>・修復対象（貸出）資料点数：86件</p>	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）

(6) 歴史文化資源の把握等

事業名	実施状況	担当課名	
地域との連携事業	・未指定文化財の調査を実施 調査件数：3件	地域創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
デジタルコンテンツ等 制作事業	・文化財の修理記録映像を制作 ・文化財のVRを制作	地域創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
広報・プロモーション 事業	PRツールの作成配布やプロモーション活動を展開 ・パンフレット、ポスター、SNS投稿等による、効果的 なプロモーション活動を実施	地域創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
文化資源データベース 構築事業	歴史文化資源の総合的・積極的な発信により、奈良県内外の 方々の「文化資源と触れる動機付け」、「文化資源に対する価 値意識の醸成」につなげるため、データベース及びホームペ ージを運用	地域創造部	文化財課
文化観光推進事業 (再掲)	文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観 光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象 に、デジタルアーカイブ化による展示の向上を実施 飛鳥京跡苑池が観察できるVRコンテンツを制作 「いかす・なら地域協議会」において、世界遺産等の周遊の楽 しさを発信する映像を制作、YouTube等を活用した発信を実施	地域創造部	世界遺産室
調査・研究事業	記録調査を実施。 ・奈良県内の資料調査：2件 ・奈良県内の民俗調査：1件	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
古民家VR（VRツアー及 び3Dモデル）作成と公 開	移築復原された江戸時代の古民家9軒15棟のうち、旧岩本家住 宅（国指定重要文化財）のバーチャルツアー、旧岩本家住宅及 び旧前坊家住宅（県指定有形文化財）の3Dモデルを作成、WEB 上で公開 古民家の説明文は日本語だけでなく英語、中国語（簡体字）、 中国語（繁体字）の4言語で表示	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
奈良史料編纂事業	近世の奈良について記述された文書群「芹中漫録」全78巻のうち第17～21巻を翻刻し、『奈良史料叢書 七』として出版。別冊として『奈良史料叢書 一～七』の索引を刊行	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
奈良県観光キャンペーン事業（うち、社寺と連携したプロモーションの実施） (再掲)	秘宝・秘仏特別開帳情報等を掲載した「祈りの回廊」パンフレットを発行し、観光案内所、主要な鉄道駅、イベントでの配布等により発信 ・発行回数：2回 ・発行部数：秋冬版10万部、春夏版13万部の合計23万部 「祈りの回廊」ホームページで秘宝・秘仏特別開帳情報や特集内容を発信	観光局	観光力創造課
奈良県観光キャンペーン事業	世界遺産20周年である「紀伊山地の霊場と参詣道」という歴史・文化素材を活用した周遊キャンペーン等のプロモーション、「食をきっかけとした観光誘客」を図るための大手旅行サイトの特設ページの作成によるプロモーションを展開	観光局	観光力創造課
知れば知るほど奈良は おもしろい観光キャンペーン推進事業	「知れば知るほど奈良はおもしろい」実行委員会において、本県への観光意欲を喚起し、県内全域への観光誘客と周遊観光を促進することを目的として、テーマ別ルートを作成し、ストーリー性を持ったツールとして情報発信やセールス等を行う	観光局	観光戦略課
うまし奈良めぐり推進事業	宿泊者数の減少する時期を中心に、独自性のある商品企画（64企画）を旅行会社へ提供	観光局	観光戦略課
外国人観光客誘致戦略 新市場開拓キャンペーン事業	市場別誘客プロモーションを展開 ・中華圏市場 コーディネーター等と連携し、 現地旅行会社へのセールス活動等を実施 ・欧米豪市場 Instagramで奈良の持つ魅力 (歴史・文化)に関する情報発信を実施	観光局	観光力創造課

事業名	実施状況	担当課名	
「奈良まほろば館」運営高度化事業	<p>新橋へ移転後のまほろば館において、奈良への誘客を促すイベントや講座等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興福寺のお酒造りとその再現プロジェクト 開催時期：令和6年10月9日 参加者数：59名 ・「奈良と薬よもやま話」～南都仏教と医薬・置き薬～ 開催時期：令和6年7月15日 参加者数：43名 ・大和地蔵十福関連イベント 開催時期：令和7年2月から3月にかけて全4回 参加者数：計99名 ・南都七大寺等、奈良県内の有名寺院に関するトークイベントの開催 開催時期：令和6年10月～2月にかけて全5回 参加者数：計250名 <p>ほか</p>	観光局	観光力創造課 (奈良まほろば館)

2 文化活動の振興に関する基本的施策

(1) 地域における文化活動に対する支援等

事業名	実施状況	担当課名	
Nara for Culture(ムジーク)開催事業	<p>これからの奈良が「クリエイティブ・アーティストが集まる場」となるよう、演奏家の音楽活動への支援「ムジーク・サポート」の実施や、音楽祭「ムジークフェストなら2024」を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和6年5月1日～12月31日 ・開催概要：橿原文化会館、東大寺、あすか風舞台等 98会場、338公演 ・来場者数：53,747人 	地域創造部	文化振興課
奈良県みんなでのしむ大芸術祭開催事業	<p>県内で行われる文化芸術活動をより魅力的なものとし、さらなる県民の参加を図るため、障がいの有無や年齢などにかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」芸術祭を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和6年9月1日～11月30日 ・イベント数：354イベント ・来場者数：約40万人 	地域創造部	文化振興課
文化会館整備事業	奈良県文化会館を音楽を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂とするため、再整備を実施	地域創造部	文化振興課
古民家活用イベント実施事業（再掲）	<p>地域の活躍の場を求めている人がいることに鑑み、協働のもと、移築復原展示されている古民家を会場に活動してもらえる内容のイベントを、応募者の運営により開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催数：22団体 ・イベント総参加者数：1,034人 	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
大阪・関西万博機運醸成イベントの開催	<p>2025年大阪・関西万博の機運醸成を図るため、直前イベントを開催</p> <p>開催日：令和7年3月22日 開催場所：イオンモール大和郡山 2Fイオンホール 他 開催内容：万博の紹介、博覧会協会、自治体等によるブース出展、書道・キャンドルデザインのワークショップ、大阪・関西万博に向けた文化発信イベント「KANSAI感祭サテライト」の会場として、奈良県五條市の伝統芸能「篠原踊り」の披露等</p>	総務部知事公室	万博推進推進室 (10月31日まで) 政策推進課 (11月1日～)

(2) 伝統芸能等の継承、発展及び保存に対する支援等

事業名	実施状況	担当課名	
奈良県日本博関連事業 (再掲)	<p>世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原」に焦点をあて、本県が持つ歴史文化資源を発信し、誘客を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・往時の「飛鳥・藤原」の人々の心情や光景が詠われる「万葉集」の魅力発信や講演会の開催 ・考古学の魅力を知るための動画コンテンツ制作 ・史跡飛鳥宮跡発掘調査現場及び古民家修理現場の公開 	地域創造部	世界遺産室
民俗博物館企画展開催事業 (再掲)	<p>特別公演「古都で考える怪異・妖怪―快眠談義in奈良―」(令和7年2月23日) 佐々木高広氏(京都先端科学大学名誉教授)、中山勘太郎氏(ワニザメ党総裁)、九五式石井氏(ワニザメ党党员)、谷津亮太郎氏(常葉大学非常勤講師)及び岡颯馬氏(立命館大学大学院博士前期課程)を講師に、妖怪文化にまつわる講演会及び座談会を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：古民家園(吉野集落)旧前坊家住宅 主屋1階 ・参加者：54名 <p>イベント(風鈴連想ゲーム)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総観覧者数：104名 <p>古民家で、竹を活用したワークショップの開催(2催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総観覧者数：18人 	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
古民家活用イベント実施事業 (再掲)	<p>県民との協働により、文化財の活用と一層の魅力発信を図るため、民俗博物館公園内に移築復原展示されている古民家を会場にしたコンサートや朗読会等のイベントを公募し、応募者の運営により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催数：22団体 ・イベント総参加者数：1,034人 	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
観光事業の保護育成事業	<p>本県の観光地ブランド力及び観光客誘客に寄与していると認められる地域の伝統行催事等に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助実績：3件 	観光局	観光戦略課

(3) 交流の促進

事業名	実施状況	担当課名	
国際交流員の派遣事業	<p>国際化の推進及び国際理解の促進を目的として、県内市町村、学校、国際交流団体等の実施する国際交流や国際理解に関する講座・イベントに講師（国際交流員）を派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座・イベント数：24件 ・ 総参加者数：1,859人 	知事公室	国際課 （外国人支援センター）
やまのべアートプロジェクト事業	<p>芸術作品の展示、アーティストによるワークショップ・交流会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なら歴史芸術文化村滞在アーティスト誘致交流事業 滞在アーティストを公募 招聘アーティスト：1名 ワークショップ：2回 ワークショップ参加者数：13人 	地域創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）

(4) 県民の文化活動の充実

事業名	実施状況	担当課名	
Nara for Culture(ムジーク)開催事業（再掲）	<p>これからの奈良が「クリエイティブ・アーティストが集まる場」となるよう、演奏家の音楽活動への支援「ムジーク・サポート」の実施や、音楽祭「ムジークフェストなら2024」を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催期間：令和6年5月1日～12月31日 ・ 開催概要：橿原文化会館、東大寺、あすか風舞台等 98会場、338公演 ・ 来場者数：53,747人 	地域創造部	文化振興課

事業名	実施状況	担当課名	
奈良県みんなでたのしむ大芸術祭開催事業 (再掲)	県内で行われる文化芸術活動をより魅力的なものとし、さらなる県民の参加を図るため、障がいの有無や年齢などにかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」芸術祭を開催 ・開催期間：令和6年9月1日～11月30日 ・イベント数：354イベント ・来場者数：約40万人	地域創造部	文化振興課
文化会館整備事業 (再掲)	奈良県文化会館を音楽を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂とするため、再整備を実施	地域創造部	文化振興課
奈良県美術展覧会開催事業	文化活動の発表の場として、日本画・洋画・彫刻・工芸・書芸・写真の6部門を一般公募する「第75回奈良県美術展覧会」を開催 ・公募数：546件 ・開催期間：令和6年12月12日～12月15日	地域創造部	文化振興課
奈良県ジュニア美術展覧会開催事業	県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とした「第51回奈良県ジュニア美術展覧会」を開催し、次世代を担う青少年の成果発表の場を提供 ・公募数：638件 ・開催期間：令和6年9月29日（日）～10月6日（日）	地域創造部	文化振興課
橿原文化会館ホール関係自主事業	中南和における文化発信拠点として、県民に良質な文化芸術を提供するため魅力あるクラシックコンサートを開催 ・及川浩治ピアノ・リサイタル「ショパンの旅」 開催日：令和6年12月15日 来場者数：700人	地域創造部	文化振興課 (橿原文化会館)
県立美術館展覧会の開催事業	特別展の開催（3回） ・「小川晴暘と飛鳥園 100年の旅」 開催時期：令和6年4月20日～6月23日 来館者数：7,526人 ・「エドワード・ゴッリーを巡る旅」 開催時期：令和6年9月14日～11月10日 来館者数：19,794人 ・「大和の美～古都を彩った絵師たちの競演」 開催時期：令和7年1月18日～3月9日 来館者数：5,576人	地域創造部	文化振興課 (美術館)
奈良の芸術文化継承振興事業	特別陳列の開催（1回） ・「日本の伝統文化を知る 江戸時代のきもの」 開催時期：令和6年7月13日～8月25日 来館者数：4,852人 1階ギャラリーにおいて、団体等と連携した関連展示を開催	地域創造部	文化振興課 (美術館)

事業名	実施状況	担当課名	
幼児向けアートプログラム運営事業	<p>神経系の発達が著しい幼児期に、個々の感性を生かした「遊び」を通したアート（お絵かきや粘土など）を体験してもらうことにより、自尊感情（豊かな感性と表現等）を養うなど、豊かな人間性を育むプログラムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そざいきち 開催時期：令和6年5月～7月、11月～1月 計61回 参加者数：248人 ・てでかんがえる 開催時期：令和6年9月 計6回 参加者数：延べ24人（1回あたり4名） ・幼児向けヴァイオリン体験事業 開催時期：令和6年6月～3月 計9回 参加者数：延べ90人（各回10名） 	地域創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
だれもがみんなアーティスト事業	<p>年齢や障がいの有無にかかわらず、だれもがアート及びパフォーマンスに親しむきっかけとして、また芸術活動に楽しみを発見すること及び自己表現ができる機会を創出するため、ワークショップ及び成果発表展を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンアトリエ部門（前期） 開催時期：令和6年9月～10月 開催回数：3回 参加者数：延べ42人 ・パフォーマンス部門（後期） 開催時間：令和6年11月～12月 開催回数：3回 参加者数：延べ46人 ・成果発表展 開催時間：令和7年1月（計9日間） 来館者数：延べ180名 	地域創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
やまのべアートプロジェクト事業（再掲）	<p>芸術作品の展示、アーティストによるワークショップ・交流会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なら歴史芸術文化村滞在アーティスト誘致交流事業 滞在アーティストを公募 招聘アーティスト：1名 ワークショップ：2回 ワークショップ参加者数：13人 	地域創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）

事業名	実施状況	担当課名	
博学連携事業	<p>小学校校外学習の受入 小学校3・4年生を中心に、県内小学校の約4割が校外学習で当館を見学。構造(仕組み)から働きが小学生にも類推しやすい近代民具という文化財を見学することで、“観る”ことが“考える”“気づく”につながり、文化財を実際に間近に観ることの原体験になる場を提供</p>	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
#ならみんぱく 秋まつり・梅まつり	<p>博物館主催の秋・春の二大イベント。古民家活用イベントの集大成であり、地域団体、農林関係者、キッチンカーなどの物販やワークショップが出展する一方、民俗博物館らしい古民家ガイドツアー、民俗芸能公演、古民家修理現場公開、併せてコスプレ撮影といったサブカルチャーとのコラボレーションも実施</p> <p>#ならみんぱく秋まつり 開催日：令和6年11月2～4日 集客数：公園来園者：3,260 名</p> <p>#ならみんぱく梅まつり 開催日：令和7年2月22・23日 集客数：公園来園者：3,641 名</p>	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
佐保川周辺のにぎわい創出事業 (再掲)	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館学校の開催 第1期：全13講座 参加者数延388人参加 第2期：全13講座 参加者数延351人参加 第3期：全13講座 参加者数延304人参加 マルシェの開催 春(さくらマルシェ)：令和6年4月6日～令和6年4月7日 参加者数：約26,000人 秋(ブックマーケット)：令和6年11月8日～令和6年11月9日 参加者数：約7,500人 	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
まちなみ資産と芸術を活用したまちづくり推進事業	<p>歴史的な町並みとアートを活用した創造的なイベント「奈良・町家の芸術祭はならあと」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間：令和6年10月23日～11月18日 (各開催エリアの延べ開催日数：13日) 開催エリア：橿原・今井、吉野町三茶屋・殿川、天川村西部、奈良市田原 開催テーマ：地球に優しいエコロジカルな芸術祭 総来場者数：約17,700人 	まちづくり推進局	まちづくり推進課
文化芸術による子どもの育成事業	<p>子どもたちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験する機会を確保し、将来の芸術家や観客を育成するため、県内小中学校等を対象に、芸術文化団体による実演、芸術家派遣やワークショップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象学校数：46校 	教育委員会事務局	義務教育課

事業名	実施状況	担当課名	
郷土の伝統、文化、自然等に関する学習充実事業	<p>郷土を愛する態度を養うため、県立高等学校を対象に、郷土の伝統、文化、自然等に関する学習（奈良ＴＩＭＥ）、学習研究発表会を実施</p> <p>・対象学校数：29校</p> <p>高等学校向けに「奈良ＴＩＭＥ指導事例集」を作成、配布、小・中学校向けに「郷土学習の手引き」を周知</p>	教育委員会事務局	高校教育課 義務教育課
大阪・関西万博機運醸成イベントの開催	<p>2025年大阪・関西万博の機運醸成を図るため、期日前イベントを4回開催</p> <p>①大阪・関西万博開幕1年前イベント 開催日：令和6年4月20日 開催場所：なら100年会館 中ホール 開催内容：万博の紹介、万葉集を題材としたトークセッション等</p> <p>②大阪・関西万博開幕半年前イベント 開催日：令和6年10月20日 開催場所：奈良県コンベンションセンター ホールB,C 開催内容：万博の紹介、万博プロデューサー等によるシンポジウム、書道・キャンドルデザインのワークショップ等</p> <p>③大阪・関西万博開幕100日前イベント 開催日：令和7年1月11日 開催場所：イオンモール橿原 1Fサンシャインコート 開催内容：万博の紹介、博覧会協会、自治体等によるブース出展、書道・キャンドルデザインのワークショップ等</p> <p>④大阪・関西万博開幕直前イベント 開催日：令和7年3月22日 開催場所：イオンモール大和郡山 2Fイオンホール 他 開催内容：万博の紹介、博覧会協会、自治体等によるブース出展、書道・キャンドルデザインのワークショップ、大阪・関西万博に向けた文化発信イベント「KANSAI感祭サテライト」の会場として、奈良県五條市の伝統芸能「篠原踊り」の披露等</p>	総務部知事公室	万博推進推進室 (10月31日まで) 政策推進課 (11月1日～)
奈良クラフトEXP0プレイベントの開催	<p>2025年大阪・関西万博期間中に実施するクラフトフェア「奈良クラフトEXP0」のプレイベントを開催 (大阪・関西万博奈良県実行委員会主催)</p> <p>開催日：令和7年3月22日 開催場所：奈良公園バスターミナル1F 開催概要：奈良県の伝統工芸品や農産加工品等の販売、ワークショップの開催等</p>	総務部知事公室	万博推進推進室 (10月31日まで) 政策推進課 (11月1日～)

(5) 人材の育成等

事業名	実施状況	担当課名	
県立ジュニアオーケストラ運営事業	一流の音楽家による指導を通じて、未来のトップアーティストを育成することを目的として創設された「県立ジュニアオーケストラ」の運営 ・コンサート等の開催回数：5回 ・団員数：36名	地域創造部	文化振興課
未来の演奏家育成事業	Japan National Orchestra（株）との連携協定に基づき、未来の演奏家を育成するための取組を実施 小学校、中学校及び高等学校において楽器指導や公演を実施 ・延べ参加者数：約4,000人	地域創造部	文化振興課
文化会館整備事業（再掲）	奈良県文化会館を音楽を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂とするため、再整備を実施	地域創造部	文化振興課
奈良県美術展覧会開催事業（再掲）	文化活動の発表の場として、日本画・洋画・彫刻・工芸・書芸・写真の6部門を一般公募する「第75回奈良県美術展覧会」を開催 ・公募数：546件 ・開催期間：令和6年12月12日～12月15日	地域創造部	文化振興課
奈良県ジュニア美術展覧会開催事業（再掲）	県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とした「第51回奈良県ジュニア美術展覧会」を開催し、次世代を担う青少年の成果発表の場を提供 ・公募数：638件 ・開催期間：令和6年9月29日（日）～10月6日（日）	地域創造部	文化振興課
各種ロケ撮影協力	移築復原された江戸時代の古民家9軒15棟はロケ撮影好適地でもあるため、プロアマ、フィルムの規模を問わず撮影希望があり、一般来園者に公開していない古民家内部での撮影を文化財保護の誓約と一定条件を課して許可。これにより古民家をはじめとした大和民俗公園の新たな魅力の発見。広報を可能にするとともに、様々な創作活動の場を提供 ・TV時代劇ロケ2本 ・コスプレ撮影97人	地域創造部	文化財課 （民俗博物館）

事業名	実施状況	担当課名	
友好提携先等との戦略的専門分野交流事業	<p>県が友好提携先より習得したい技術やノウハウ、人脈を構築したい分野において、県職員を友好提携先の関係機関に派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣期間：令和6年12月15日～令和7年1月13日 ・派遣先：西北大学文化遺産学院 ・派遣人数：1名（橿原考古学研究所技術職員） ・研究分野：文化財保護 	知事公室	国際課
文化芸術による子どもの育成事業（再掲）	<p>子どもたちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験する機会を確保し、将来の芸術家や観客を育成するため、県内小中学校等を対象に、芸術文化団体による実演、芸術家派遣やワークショップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：46校 	教育委員会事務局	義務教育課
郷土の伝統、文化、自然等に関する学習充実事業（再掲）	<p>郷土を愛する態度を養うため、県立高等学校を対象に、郷土の伝統、文化、自然等に関する学習（奈良T I M E）、学習研究発表会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：29校 <p>高等学校向けに「奈良T I M E指導事例集」を作成、配布、小・中学校向けに「郷土学習の手引き」を周知</p>	教育委員会事務局	高校教育課 義務教育課

（6）情報の収集及び発信

事業名	実施状況	担当課名	
広報・プロモーション事業（再掲）	<p>PRツールの作成配布やプロモーション活動を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット、ポスター、SNS投稿等による、効果的なプロモーション活動を実施 	地域創造部	文化振興課（なら歴史芸術文化村）
文化観光推進事業（再掲）	<p>文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、デジタルアーカイブ化による展示の向上を実施</p> <p>菖蒲池古墳が観察できるVRコンテンツを制作</p> <p>「いかす・なら地域協議会」において、レンタサイクルでの周遊情報を発信</p>	地域創造部	世界遺産室

事業名	実施状況	担当課名	
万葉文化館広報宣伝事業 (再掲)	<p>万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催</p> <p>・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和6年4月24日～6月9日、 7月20日～8月28日、 9月15日～12月4日、 1月11日～3月9日 参加者数：11,079人</p>	地域創造部	文化資源活用課 (万葉文化館)
古民家VRツアー作成と公開	旧臼井家住宅（重要文化財）及び旧前坊家住宅（県指定文化財）は、耐震工事の際に、多くの情報データを収集それを活用してバーチャルツアープログラムを作成WEB上で情報を発信	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)
奈良県観光キャンペーン事業 (再掲)	世界遺産20周年である「紀伊山地の霊場と参詣道」という歴史・文化素材を活用した周遊キャンペーン等のプロモーション、「食をきっかけとした観光誘客」を図るための大手旅行サイトの特設ページの作成によるプロモーションを展開	観光局	観光力創造課
知れば知るほど奈良は おもしろい観光キャンペーン推進事業 (再掲)	「知れば知るほど奈良はおもしろい」実行委員会において、県、市町村、民間団体が連携して、県内全域のフォトコンテストや冊子等による情報発信を展開	観光局	観光戦略課
うまし奈良めぐり推進事業 (再掲)	宿泊者数の減少する時期を中心に、独自性のある商品企画（64企画）を旅行会社へ提供	観光局	観光戦略課
外国人観光客誘致戦略 新市場開拓キャンペーン事業 (再掲)	<p>市場別誘客プロモーションを展開</p> <p>・中華圏市場 コーディネーター等と連携し、 現地旅行会社へのセールス活動等を実施</p> <p>・欧米豪市場 インスタグラムで奈良の持つ魅力 (歴史・文化)に関する情報発信を実施</p>	観光局	観光力創造課

事業名	実施状況	担当課名	
「奈良まほろば館」運営高度化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・興福寺のお酒造りとその再現プロジェクト 開催時期：令和6年10月9日 参加者数：59名 ・「奈良と薬よもやま話」～南都仏教と医薬・置き薬～ 開催時期：令和6年7月15日 参加者数：43名 ・大和地蔵十福関連イベント 開催時期：令和7年2月から3月にかけて全4回 参加者数：計99名 ・南都七大寺等、奈良県内の有名寺院に関するトークイベントの開催 開催時期：令和6年10月～2月にかけて全5回 参加者数：計250名 <p style="text-align: right;">ほか</p>	観光局	観光力創造課 (奈良まほろば館)

3 文化振興関連施設の活用促進

事業名	実施状況	担当課名	
文化会館整備事業 (再掲)	奈良県文化会館を音楽を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂とするため、再整備を実施	地域創造部	文化振興課
文化観光推進事業 (再掲)	<p>文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、デジタルアーカイブ化による展示の向上を実施、菖蒲池古墳が観察できるVRコンテンツを制作</p> <p>「いかす・なら地域協議会」において、レンタサイクルでの周遊情報を発信</p>	地域創造部	世界遺産室
万葉文化館広報宣伝事業 (再掲)	<p>万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和6年4月24日～6月9日 7月20日～8月28日 9月15日～12月4日 1月11日～3月9日 参加者数：11,079人 	地域創造部	文化振興課 (万葉文化館)
古民家活用イベント実施事業 (再掲)	<p>県民との協働により、文化財の活用と一層の魅力発信を図るため、民俗博物館公園内に移築復原展示されている古民家を会場にしたコンサートや朗読会等のイベントを公募し、応募者の運営により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催数：22団体 ・イベント総参加者数：1,034人 	地域創造部	文化財課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
佐保川周辺のにぎわい 創出事業 (再掲)	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学校の開催 <ul style="list-style-type: none"> 第1期：全13講座 参加者数延388人参加 第2期：全13講座 参加者数延351人参加 第3期：全13講座 参加者数延304人参加 ・マルシェの開催 <ul style="list-style-type: none"> 春(さくらマルシェ)：令和6年4月6日～令和6年4月7日 参加者数：約26,000人 秋(ブックマーケット)：令和6年11月8日～令和6年11月9日 参加者数：約7,500人 	地域創造部	文化振興課 (図書情報館)
平城宮跡の利活用推進 事業 (再掲)	平城宮跡歴史公園（県営公園区域）の管理運営 既存施設の活用や民間活力の導入も含めた今後のあり方の検討	まちづくり推進局	公園企画課